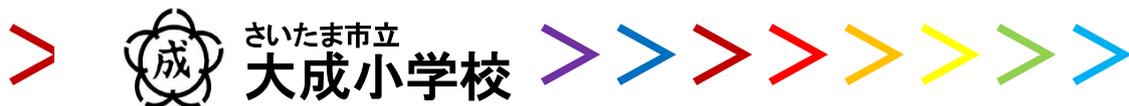


SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDGs 教育を推進しています。



本校は、学校教育目標を「こころ豊かで、たくましく、進んで行動する児童の育成とし、家庭・地域とともにねばり強く生き抜く子どもを育てる大成小学校を目指し、教育活動の推進を図っている。

目指す子ども像は「げんきいっぱい（たくましい子）あいさついっぱい（明るい子）なかよしいっぱい（やさしい子）」



■所在地：さいたま市大宮区大成町2-282 ■電話：048-663-1007
 ■FAX：048-663-9882 ■交通：JR 大宮駅徒歩 20 分

01 児童の安心・安全な学校生活のために



本校では、『いのちの支え合い』を学ぶ授業」を核とした研究を通して、教育相談体制の強化と、「SOS の出し方に関する教育」の充実にかを入れています。教育相談体制の強化としては、学校独自のアンケートの実施や、担任やさわやか相談員による相談、相談窓口の周知徹底、教職員の資質向上に向けた児童理解研修等に取り組んでいます。

日ごろから「SOS を出すことの大切さ」について繰り返し児童に伝え、「あおぞらポスト」等を用いて児童が辛いときや苦しいときには、自分から助けを求められることができる態度を育成するとともに、児童の小さな変化を見逃さないように見守り、適切な支援を行うことで、児童全員が安心して学校生活を送れるようにしたいと考えています。この取組を通じて、SDGs の目標3「すべての人に健康と福祉を」に貢献していきたいと考えています。



02 よりよい生活に向けた、児童の主体的活動のために



本校では、車いす、高齢者、アイマスク体験や、福祉に関わる方をゲストティーチャーとして招き、福祉の現状や問題点について把握することで、自分たちも福祉社会の構成員の一員という自覚をもつとともに、誰にとっても安心して住み続けられる町づくりのために、自分に何ができるかを考えることができるようにしたいと思えます。また、道徳の授業、特別活動等を核とした研究を通して「人の気持ちを考えながら、自分の考えを行動にうつせる児童の育成」に向けて、道徳の授業の充実や、各クラスで友達の良いところを認め合う活動や、学校や学級をよりよくしていくための話し合い活動の充実を図っています。また、成っこふれあい祭りや、レッツジョインクリーン活動を通して、地域と協力した子どもの育成をすることや、活動を通して、児童が下級生の面倒を見たり、地域の人とふれあいを楽しむ時間を大切にしたいと考えています。これらの取組を通じて、SDGs の目標11「住み続けられるまちづくりを」、目標16「平和と公正をすべての人に」に貢献していきたいと思えます。

